

5月号
No.624

ラポール
相互の信頼関係、つながり、関係の意。

大阪労働者福祉協議会

<http://www.osakarofukukyo.or.jp/>



▲共助の量的・質的拡大が必要と、労働者自主福祉講座

類型の変化と低下④長寿社会の問題を脅かす人口動態②持続可能な改革と創造を基礎とした公助再構築が必要であることを話した。直視すべき日本社会の問題として、①雇用・就労形態の変化と劣化③家族機能の変化による家族機能の変化と低下④長寿社会の問題

えーる大阪

警察庁の統計によると、2016年、中高校生が自殺で亡くなつた。小学生12人、中学生93人、高校生2人、計320人の小

人をピークに減少傾向で、16年は2万1897人。しかし、小中高校生の自殺者はこの10年、年間300人前後で推移し、350人を超えた年もあった。厚生労働省によると15～19歳では自殺が死因の1位、10～14歳では2位だ。もはや放置できないことは明らかだ

◆統計でみると、「学業不振」など学校問題が36・3%で最も多く、「親子関係の不和」など家庭問題が23・4%、「うつ病」など健康問題が19・7%と多岐にわたり、学校問題のうち、いじめが原因とされたのは6件（全体の1・9%）だった◆いじめは深刻な問題だが、いじめ予防だけでは不十分なのだ。

発行所
一般社団法人・
大阪労働者福祉協議会
〒540-0031
中央区北浜東3番14号
電話06(6943)6025
毎月1日発行 1部20円
発行人 廣石 健次
編集協力・機関紙広報研究センター

労働者福祉のウイング拡大を 既存のシステムが機能不全に

自主福祉講座

●和泉ノティプラザ3階学習室4 午前10時～午後0時半
●元おおさか本館10階松の間 午後1時半～午後4時
お申込みは大阪労福協 06-6943-6025へ

**7月8日(土)・大阪内
5月3日(土)・北河内
退職準備セミナー**

セミナーは年金、雇用保険、健康保険、税金に関する講座で、定年を迎えるときに必要な基本的知識を習得できる内容。講師はいづれも保理江正剛氏。先着順に受け付け。定員20人。

近畿ろうきん

大阪地区レポート

このページでは、近畿労働金庫の大阪地区内での活動や取組みなどをご紹介します。

記事作成：近畿労働金庫大阪地区統括部

住之江支店が移転し、「天下茶屋支店」としてオープンしました！

住之江支店は、2017年3月21日(火)に移転し、名称を天下茶屋(てんがぢゃや)支店として営業を開始しました。豊臣秀吉が住吉大社詣での途中に立ち寄ったとされる天下茶屋の地名に相応しい、和風テイストあふれる、お客様に立ち寄っていただきやすい、落ち着いた雰囲気の支店が誕生しました。

天下茶屋支店開設にあたり、会員の皆さまのご理解・ご協力を深く感謝申し上げます。

新しい地域での出発となります。これからも職員一丸となって労働金庫の理念のもと、福祉金融機関の役割を果たし、会員や地域の皆さまにお喜びいただける支店を築きあげまいります。

職員一同、新たな店舗でこれまで以上のサービスをご提供できるよう、なお一層の努力を重ねてまいります。今後ともお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



天下茶屋支店の入り口です。



和風テイストな外見の店舗となっています。



当日はテープカットが行われました。



◆天下茶屋支店(店番号:607)のご案内
<移転オープン日> 2017年3月21日(火)
<所在地> 〒557-0042
大阪市西成区岸里東1-17-16
<電話番号> 06-6652-5005
<FAX番号> 06-6652-5030
<営業時間> 平日 9:00～15:00
※平日の15:00～19:00は、事前予約によるローン相談を実施します。
※年末年始(12月31日、1月1日～1月3日)を除きます。
<ATM営業時間> 全日 8:00～20:00
(1月1日～3日は休止)

